

子供の笑顔と意欲が生まれる学校に！



笑顔いっぱい

－太田郷小学校だより－

R5. 7. 18

No. 2

文責 大住



学習状況調査(アイ・チェック)の結果

アイ・チェック(i-check)は、集団を育成していくうえでの、資料の一つです。八代市の学習状況調査として、5月の連休明けに3年生以上で実施しました。

個人の結果である「あなたの未来のためのi-check シート」を子供たちが持ち帰っていますので、ご覧になったことと思います。

i-check は、4つのカテゴリー(自己認識、社会性、学習環境、生活・学習習慣)に関する質問への回答を基に、子供たち一人一人の様子、集団としての様子を把握して集団づくりや授業づくりに活用していくものです。

学校でも、本校の今年度の目標に関連の深い項目について、結果を全職員で共有し、「子供の笑顔と意欲が生まれる学級・学校づくり」に向けて、取り組んでいます。

次の項目は、今回の調査をとおりて学校全体の課題として捉えたものです。

① 集団生活のルールの意識

「学校の規則や、クラスで話し合って決めたことを、守っていますか」という質問に対し、肯定的な回答が全国平均を約15%から10%程度下回っている学年が複数ありました。

② 互いのよさを認め合う

「クラス全員の、一人一人のいいところを、言葉にして言うことができますか」という質問に対し、全国平均を約30%から10%程度下回っている学年が複数ありました。

③ (授業で) 考えを伝え合う

「学校生活の中で、ほかの人が発言したり、発表したりするときに、質問をしていますか」という質問に対し、全国平均を約30%から

15%下回っている学年が複数ありました。

これらは、5月時点の結果ですので、現在の子供たちの様子は変わっているかもしれません。今後、担任等による日々の見取りと併せて、課題が見られた内容を中心に、節目で子供たちの意識の変化を把握していきたいと考えています。

1年生 朝顔がきれいな花を咲かせています



1～4年生 交通安全教室を実施しました



交通安全教室、ブラックパネルシアターの準備にご協力いただきました愛育会の皆様、ありがとうございました。